

第44期第6回常任幹事会 報告

日時 2014年8月28日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：竹崎、松本、中村、南條、堀口、高柳、福井、寺川、相川、塚本、小嶋、小形、
深沢(代)、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、國米、北川、佐田、酒井、水上、坂本、
金子、西川、吉野、岡本、森松、前沢 21/30(下線は欠席) 議長：相川事務局次長
13:30～14:00 「保険で良い歯科医療を」の取り組み 歯科保険医協会・小杉さん
14:00～16:00 第6回常任幹事会

【会長あいさつ】「消費税が8%になり、一向に内需の拡大はなく、予想に反して輸出企業の業績も伸びない、アベノミクスがうまくいかないのではと国民が感じ始めています。そのため、強引に内閣改造をしようとしているのではないのでしょうか。本当に企業の活動が活性化し景気回復のためには、いくら輸出産業を手厚く保護してもだめです。秋から来年にかけての運動が大切です。福島知事選、沖縄知事選もあります。辺野古の測量が強引に行われ、沖縄県人の怒りは大変なものです。これからの秋の陣のたたかいに全力をあげていきましょう」

1、報告

※以下の報告を受け確認しました。

1、活動報告

7月

- 25日(金)14:00～ 都教育庁「就学援助に関する」要請行動
- 26日(土) 第19回東京反核平和マラソン
- 29日(火)18:30～ 東京自治研究集会「高齢者のくらし」分科会実行委員会
- 30日(水)13:30～ 福祉は権利！共同シンポ実行委員会
- 18:30～ 中野社保協第22回総会
- 18:30～ 共同行動のための打ち合わせ会議
- 31日(木)13:30～ 都民連総会

8月

- 2日(土)～3日(日) 日本母親大会
- 2日(土)～4日(月) 保育合研
- 5日(火)18:30～ 渋谷社保協第23回総会・学習会
- 6日(水)11:00～ 生存権裁判を支える東京連絡会・都福祉保健局懇談
- 14:00～ 中央社保協第1回運営委員会
- 9日(土)11:00～ 中央社保協「介護をよくする東京の会運動全国交流集会」

- 18日(月)14:00～ 中央社保協社会保障誌編集委員会
- 19日(火)12:00～ 消費税廃止東京連絡会大塚駅前宣伝
- 13:30～ 第7回オリパラ都民の会
- 13:45～ 消費税廃止東京連絡会事務局団体会議
- 20日(水)18:30～ 東京自治研究集会第5回実行委員会
- 22日(金)14:00～ 介護をよくする東京の会第13回事務局会議
- 23日(土)14:00～ 小平介護シンポ
- 25日(月)17:00～ 中央社保協第2回代表委員会
- 27日(水)10:00～ 東京自治研究集会基調報告起草委員会
- 28日(木)13:30～ 東京社保協第6回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

(1)中央社保協

- ①第1回運営委員会 8月6日(水)14:00～

資料集①：1～5

- ②介護全国運動交流集会 8月9日(土)11:00～

資料集②：1～3

(2)学習会講師、総会あいさつなど

- ①7月30日(水)18:30～ 中野社保協第22期総会→寺川
- ②8月5日(火)19:30～ 渋谷社保協総会・学習会→相川
- ③8月23日(土)14:00～ 小平「医療・介護総合法を考えるシンポ」→相川

3、共闘団体報告

1)介護をよくする東京の会

- ①事務局会議 8月22日(金)

資料集①：6

- ②介護全国学習交流集会(エル大阪) 8月9日(土) 22県8団体193人参加(東京6人)
- ③今後の活動計画
 - 1)第6期事業計画にむけて、各地域で自治体との懇談や要請、運営協議会に向けた取り組みなどを行う(現行水準維持、保険料問題、計画策定にむけた取り組みなど)
 - 2)第6期事業計画や今後の地域での取り組みに向けた地域学習会を開催する
 - 3)介護ではたらく仲間の全国交流集会 11月8日(土)会場未定
 - 4)介護・認知症110番 11月11日(火)10:00～18:00 全労連3F会議室
※相談員8人組織(民医連含む)
 - 5)介護保険緊急自治体アンケートの実施 9月～10月で実施
- ④厚労省介護保険レクチャー 9月1日(月)参議院議員会館102会議室 10:00～
※介護をよくする会から4人参加予定
- ⑤東京民医連三多摩ブロック介護学習会資料

資料集②：4～29

- ⑥次回事務局会議 9月19日(金)18:30～ 東京自治労連会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ① 8月度事務局団体会議 8月19日(火) 資料集①：7～12
- ② 8月の定例宣伝 8月19日(火) 12:00～13:00 19人、200枚
- ③ 新署名について 増税中止に向けて世論結集をはかる1000万署名に取り組む
※団体署名と個人署名(9月第1次、10月第2次集約)
9月17日開会の都議会に10%増税中止の意見書提出の陳情
- ④ 9月の定例宣伝 9月18日(木) 12:00～13:00 大塚駅南口
- ⑤ 次回事務局会議 9月18日(木) 13:45～ 東京自治労連会議室

3) 第7回2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会

- ①運営委員会 8月19日(火) 13:30～ 資料集①：13～14
- ②カヌースラローム場・葛西臨海公園から隣接の都下水道局所有地に変更
- ③引き続き、他競技場、メインスタジアムについても既施設設や改修での対応を働きかける
- ④第2回提案討論会の開催
日時 10月11日(土) 14:30～18:30
会場 文京シビックホール「スカイホール」
- ⑤次回 9月25日(木) 10:00～ 労働会館6階応接室

4) 都民連総会報告 資料集①：15

- ①都民連総会 7月31日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室
参加 学習会・15団体31人、総会・15団体20人
- ②第1回世話人会 9月5日(金)15:00～ 東京労働会館5階地評会議室

4、会計報告 資料集①：16～20

7月度の平均執行率は71.4%になります。7月は3団体・5地域社保協から会費の納入があり、収入は137,000円で累計11,568,954円・執行率98.3%になります。支出は、521,512円で累計7,861,648円・執行率66.8%です。

支出は、宣伝費のマイナス550,615円は相談活動ハンドブックの代金が入金されたことによるものです。事務所費は執行率が100.6%と予算を1,070円超過しました。これは、4月からの消費税8%への増税に伴って労働会館の倉庫費用が外税に変更されたためです。事務所費、印刷費ともに年間支出が終了しました。

分担金は執行率92.5%ですが、今期は都民連(6千円)、介護をよくする東京の会(5千円)の2件が支出予定ですので年間では100%になります。調査活動は87.7%ですが、今期は秋に行う予定の自治体アンケートの郵送代程度ですので予算内に収まる予定です。

2、協議事項

※情勢報告、中央社保協の大運動方針案などの報告、提案を受け、論議の上、方針を捕捉して承認しました。

1、社会保障をめぐる情勢の特徴

(1) 社保審年金部会で年金改悪の議論はじまる

社会保障審議会年金部会は8月20日「マクロ経済スライド」による年金削減の強化や支給開始年齢のさらなる引き上げなど年金制度の大改悪に向けた議論を開始しました。厚生労働省は年内に具体案をとりまとめ、来年の通常国会に法案提出をねらう考えを示しました。

(2) 介護労働者の劣悪な労働条件が厚労省資料でも明らかに

厚生労働省所管の財団法人「介護労働安定センター」の実態調査(2013年度)で、介護労働者の離職率は16.6%と全産業平均と比べて高いことが明らかになりました。介護事業所の56.5%が「人手不足」を訴えています。職員採用の困難な理由は、低賃金と「仕事がきつい」ことです。介護労働者が回答した悩み・不安・不満のトップ3は、「人手が足りない・45.0%」、「仕事内容のわりに賃金が低い・43.3%」、「有給休暇が取りにくい・34.5%」です。

介護労働者の実態では、全労連の「介護施設で働く労働者のアンケート」でも、正規職員の平均賃金は月20万7795円、全産業労働者平均月29万7700円と比べ約9万円も低い水準です。「有給休暇がまったく取れない」と答えた労働者は2割を超えています。

利用者に十分なサービスが「あまりできていない」と3割の労働者が回答し、回答した人の7割以上が「人員が少なく業務が過密」と指摘しています。アンケートでは7割近くの労働者が「やりがいのある仕事」と回答している半面、6割近くが「もうやめたい」と思うときがあると答えています。

(3) 6割近くの国民が「老後の生活に不安を感じる」

内閣府は8月23日、国民生活に関する世論調査の結果を公表。日常生活での悩みや不安は、3人に2人にあたる66.7%が「感じる」と回答し、具体的には「老後の生活設計・57.9%」が最も多く、「自分の健康・49.7%」、「家族の健康・41.9%」、「今後の収入や資産の見通し・41.0%」と続きます。「老後の生活設計」は昨年比2.6ポイント増加しています。

政府に求める政策については、「医療、年金など社会保障の整備・68.6%」が最多で、「景気対策・58.7%」、「高齢社会対策・54.9%」が上位を占めており、「少子高齢化対策・37.5%」は年々増加傾向で、調査開始から最も高くなっています。

(4)消費増税で個人消費落ち込み

内閣府が8月13日発表した2014年4～6月期の国内総生産（GDP、季節調整値）の速報値は、物価変動の影響を除いた実質で前期比1・7%減、年率換算で6・8%減と急減しました。

4月の消費増税で個人消費が前期比5.0%減と落ち込んだほか、住宅投資や設備投資なども減少しています。個人消費は統計上で比較可能な1994年以来過去最大の落ち込み。

1997年4月の消費税率が5%の時の4～6月期の実質GDPは年率3.5%減を上回る下げ幅です。（参考・東京新聞8月13日付夕刊）

2、当面の重点課題

(1)「70～74歳高齢者の医療費窓口1割負担存続へ緊急助成を求める」陳情

- ① 8月25日現在 1,323筆 資料集③：1
- ② 署名はがき付チラシを積極的に活用して宣伝に打って出ます 別紙
- ③ 署名の提出 第1次提出日 9月16日（火）
最終提出は第4回定例都議会開会日前日とします。（昨年は11月29日）
- ④ 取り組み期間 11月中旬までとします。
- ⑤ 都議会各会派に懇談・要請を申し入れます。

(2)シルバーパス改善に向けて 資料集③：2～5

前回常任幹事会で確認したように、地元選出都議会議員への要請行動を行います。要請書の作成については、9月5日の都民連世話人会で文京区職労委員長の益子さんを講師に「シルバーパスの仕組み、手続き、問題点」の学習会を行うことになりましたので、この学習会を受けて作成します。9月10日頃までに作成して、各地域社保協に送付します。

都議会議員の地元事務所、連絡先については一覧表を作成しました。

(3)生活保護基準引き下げによる就学援助打ち切りの実態調査と救済措置を求める 資料集③：6

要請日 7月25日（金）14：00～15：00

参加者 東京社保協（寺川、相川、前沢）、都生連（水上、佐々木）、福保労（平井）
上野正之教育庁総務部教育情報課長
阿部望教育庁総務部教育情報課広聴担当係長

要請内容 別紙

当日の口頭での要請も含めて、9月上旬をめどに担当部署から文書で回答を行うことになりました。回答を受けた上で再度の要請を行うかどうかを検討します。

(4) 都議会第3回定例会開会日行動

① 日程 9月17日(水)開会 10月3日(金)閉会

② 開会日行動のスケジュール

09:50 都庁第1庁舎ロビー集合

10:00～ 都知事要請(知事本局)

10:40～ 都議会各会派要請

12:15～ 昼集会(都庁第1庁舎前歩道) 都民連・社保協・地評共催

13:00～ 傍聴行動

※昼集会には地域社保協ののぼりを持って参加してください。

③ 都知事要請書 別紙

前回の要請書を常任幹事のみなさんに渡しますので、9月11日(木)中に追加・訂正、ご意見を事務局まで集中してください。

(5) 議会に対する請願、陳情をすべての地域社保協が取り組もう

「医療・介護総合法」に基づいて、地域医療ビジョン、地域包括ケアシステムの策定作業が行われています。要支援者に対する地域支援事業への移行は3年間の移行期間がありますが、自治体任せではさらなる介護難民が大量に出てしまうことは明らかです。また、来年4月からの介護保険第6期事業計画の策定など住民のくらしと健康に直結課題が山積みです。さらに今年の年末までには消費税10%への増税判断が下されます。

来年通常国会には、国保の都道府県単位化や「患者申出診療」(混合診療の拡大)など、医療法の改悪、集団的自衛権行使にむけた関連法の改定案などが出される予定です。来年4月にはいっせい地方選挙が行われます。そのため、社保協として加盟団体や協力協同の関係にある団体と連携して9月議会、12月議会に請願、陳情を出して、議会での論戦、いっせい地方選挙での争点になるように運動を広げていきましょう。

また、介護の地域支援事業への移行については、本人や家族が「介護保険認定申請」を希望した場合は無条件で申請を受理するように自治体当局への要請、懇談を行いましょ

(6) 国保改善に向けて

1) 2014年度自治体アンケートの実施

今年で5回目になる自治体アンケートを実施します。9月下旬までに調査項目を作成し、第7回常任幹事会で確認後に全自治体に送付します。

2) 中央社保協「国保改善全国交流集会」の開催

日程 2014年12月7日(日)～8日(月)

会場 愛労連会館

(7) 中央社保協「安心・安全の医療・介護を実現する大運動」

中央社保協では7月13・14日に第58回全国総会を開催し、「安心・安全の医療・介護を実現する大運動」を提起し、現在検討中です。9月3日の第2回運営委員会で最終確認を行い、9月23日に新署名スタート集会を開催して、大運動を展開します。以下の実施要綱案、新署名請願項目について本日の常任幹事会で討議し、第2回運営委員会に反映させます。

1) 大運動の実施要綱案

「強い国」を掲げて再登場した安倍政権は、①アメリカと一緒に戦争する国づくりと、②ひと握りの大企業の利益に全面奉仕するグローバル競争国家づくりという売国的・亡国的な国家改造(“日本”という国のつくり変え)をますます加速させています。だからこそ、集団的自衛権の行使容認の閣議決定強行をはじめ、社会保障や雇用、教育など各分野で、憲法と世論を無視した大改悪攻撃が展開されており、働く人々や国民、地域社会は踏み台にされています。

容易ならざる事態であると同時に、広範な国民との矛盾はより深まらざるを得ませんし、実際に顕在化しています。憲法を基礎に、安倍「暴走政治」を一刻も早くストップさせる国民的な共同づくりが強く求められています。

社会保障分野では、三党合意による「税と社会保障の一体改革」に基づいて、社会保障制度改革推進法(社会保障解体法)とプログラム法が制定され、“自己責任”と“営利化”を基調にした大改悪攻撃が全面展開されています。

生活保護と年金の削減・改悪で生存権の水準(いのちの基準)を切り下げ、今後の社会保障大改悪からの逃げ場をふさぐ攻撃がまず先行されました。つづいて、医療・介護総合法の強行や保育新システムなどによって、国の責任を棚上げし、社会保障の抑制・改悪を地方自治体と住民の“自己責任”で遂行させる仕組みづくりがすすんでいます。医療・介護・年金は「自助の共同化としての保険制度」への変質が企まれており、営利化・産業競争力の強化が公的保険範囲縮小の目的に据えられるまでになっています。小泉「構造改革」を質的にも超えた“社会保障解体攻撃”といわなければなりません。

今こそ社保協運動の出番の情勢であり、「社会保障解体許さない!憲法を全面的にいかして社会保障の充実を」という世論と運動を、切実な実態告発、要求運動を基礎に各分野からつくりだし、総反撃していく必要があります。

とりわけ、医療・介護総合法の強行成立につづいて、国保の都道府県単位化を軸にした保険制度大改悪が急ピッチで具体化されているもとの、社会保障の縮小、変質・解体、自己責任化を許さない運動の当面する焦点として、安心の医療・介護を実現する大運動を中央社保協に結集する諸団体の総力を結集して国民的な大闘争へと発展させていくことを強く呼びかけます。

①大運動の名称(案)

いのちと暮らしをまもれー安心・安全の医療・介護を実現する大運動(略称案:「安心・安全の医療・介護実現大運動」)

②初年度の重点(案)

- ① 医療難民や介護地獄、高すぎる国保料など実態告発を強め、改善を求める新たな住民運動を全国で作り出すこと。その要求を地域医療ビジョンや地域包括ケアシステムの策定作業にぶつけ、“地域に必要な医療・介護の保障を求める県民運動”へと発展させること。
- ② 国保の都道府県単位化や営利化、提供体制縮小を軸にした“社会保障抑制の仕組みづくり”としての保険制度大改悪を許さず、“憲法25条を基礎にした人権としての社会保障”の実現を求める国民運動の構築をめざすこと。

③運動の具体的展開(案)

- ① 病院追い出しや受診抑制、介護難民、高すぎる国保料など、医療・介護の深刻な実態を住民アンケートや実態調査等で掘り起こし、地方自治体に改善を求める新たな住民運動を徹底して作りだしていきます。
- ② 把握した実態と要求を地域医療ビジョンや地域包括ケアシステムの策定作業にぶつけ、地方自治体を住民要求に基づく医療・介護・福祉確保の立場にたたせるとともに、国に対して「地域に必要な医療・介護を保障する財政支援の拡充」を求める県民運動をつくります。
- ③ 以上を基礎に、国保の都道府県単位化や営利化など保険制度大改悪と、それを基礎にした提供体制縮小に反対する国民世論の構築をすすめ、来春通常国会に向けた法案化を阻止するとともに、社会保障解体路線からの転換を強く迫ります。
- ④ そのため、2014年10月～15年5月を実施期間として、「新署名」(別紙)にとりくみ、この間の運動を大きく上回る大規模署名として推進します。同時に、諸団体との懇談と一致点に基づく共同の拡大、地方議会での請願・意見書の採択運動をすすめます。
- ⑤ 出足早く総合的な運動にしていくため、9月23日に意思統一集会・シンポ(別紙)を開催します。簡便なパンフレットを作成して大学習運動を呼びかけます。学習に際しては、国保の都道府県単位化など保険制度大改悪のねらいの暴露を重視し、実態を基礎にした職場・地域のとりくみと制度闘争の結合を図れるようにしていきます。
- ⑥ 当面する今秋のとりくみでは、10～11月を「行動強化期間」として諸行動を集中、具体化します。国保の都道府県単位化などに対抗する要求・政策づくりを急ぐとともに、12月7～8日に運動交流集会をおこないます。
- ⑦ 大運動を成功させるために地域社保協の再開・活動強化をはかります。

④請願署名（案）

【請願趣旨】

深刻化する受診抑制や医療難民、介護地獄、高すぎる保険料と患者・利用者負担……。社会保障の連続改悪で、医療や介護に対する人々の不満と不安は膨らみ続けています。もはやガマンも限界です。

ところが、政府がすすめている見直しは、社会保障費の抑制に主眼が置かれた真逆の政策となっており、とうてい容認できません。保険料や入院時の食事代など患者・利用者の負担をさらに引き上げる一方で、国保の都道府県単位化など公的保険制度の改悪や医療・社会保障費の上限規制によって、国の責任は棚上げされ、医療や介護は自治体と国民の“自己責任”に変質されようとしています。医療機関や介護施設を減らし、公的保険の範囲を狭め、大企業の新たな金儲けの場に変質させることがねらいです。

将来不安は増すばかりであり、日本経済の再生もおぼつきません。高齢者や弱い者いじめの消費税増税ではなく、大企業や富裕層に応分の負担を求め、憲法をいかして、すべての人々に安心の医療・介護を保障する体制を国の責任で整備、拡充すべきです。

以上の趣旨から以下の項目の実現を強く求めます。

【請願項目】

- ① 入院時の食事代など自己負担をこれ以上増やさないでください。国庫負担を増額して、保険料と患者・利用者の負担を大幅に軽減してください
- ② 保険のきかない医療・介護を拡大しないでください。国の責任を棚上げする国保の都道府県単位化を中止してください
- ③ 消費税の大増税と社会保障の「自己責任」化を止めてください。憲法25条をいかして、地域に必要な医療機関や介護・福祉施設を整備、拡充してください

※請願項目の①②は保団連署名と同趣旨の項目としています。保険医協会、歯科保険医協会は保団連署名にとりくみますが、集約数にはカウントします。

2) 「国民のいのちと安全まもれー安心・安全の医療・介護を実現する大運動」スタート集会」（9.23シンポ） 資料集③：7

日時 2014年9月23日（火・祝） 13：30～16：30

会場 エデュカス東京（有楽町線麴町駅下車2分、JR四ツ谷駅下車7分）

主催 中央社保協

参加 規模180人

東京社保協10人：寺川・相川（社保協事務局）、北川・中村（東京土建）、〇〇・〇〇（東京民医連）、杉山（東京自治労連）、酒井（新婦人）、小杉（歯科保険医協会）、小形（保険医協会）

※当日、同時刻に代々木公園で「さよなら原発全国は大集会&行進」が開催されます。社保協ののぼり旗は東京民医連にお願いしました。

3) 中央社保協の学習リーフ

ラフの段階です。仕上がりはA4版8ページになります。

別紙

(8) 第42回中央社保学校 資料集③：8～9

日時 2014年9月25～27日（木～土）

会場 岩手・花巻「ホテル花巻」

参加費 3日通し参加 33,000円（2日目のフィールド参加費含む）

申込み 9月10日（水）までに中央社保協に直接申込んでください。

※常任幹事は予定通り開催します。

(9) 東京社保協諸会議の開催

1) 第2回地域社保協事務局長会議の開催

以下の日程、議題で地域社保協事務局長会議を開催します。事務局長の出席が困難な場合は代理（事務局次長など）の方の出席をお願いします。別途事務連絡も行います。

日時・会場

・多摩地域……10月2日（木）13:30～16:00 地域保健企画ビル2階

（立川、1階が錦町薬局 立川市錦町1-17-15）

・23区地域…10月3日（金）13:30～16:00 東京労働会館5階会議室（大塚）

議題 ①70～74歳の助成制度の陳情、②シルバーパス拡充、③「安心・安全の医療・介護大運動」、④就学援助問題、⑤地域社保協の交流、その他

2) 第44期地域社保協会長会議（交流会）の開催

第44回総会方針として「地域社保協会長会議の開催をめざします」を決定しています。総会方針に基づいて11月の日曜日に会長会議（交流会）を開催します。

日にち 2014年11月23日（日） 午後

会場 東京労働会館5階会議室

※内容、時間が決まり次第、お知らせします。

3) 第8回常任幹事会の日程変更

第8回常任幹事会は、10月23日が定例日になりますが、同日は「いのちまもる、憲法いかす10.23国民集会」が開催されます。この集会は、保団連、民医連、医労連などが参加する「医団連」を中心に全労連、中央社保協なども含めて実行委員会が主催します。

そのため、集会に参加することを前提に第8回常任幹事会の日程を以下のように変更します。

変更後の日程 10月30日（木）13:30～ 東京労働会館5回地評会議室

3、要請事項、その他

(1) 歯科保険医協会より「保険で良い歯科医療を市民アンケート」への協力要請 資料集③：10～15

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会では、「歯科医療に関する市民アンケート」を実施しています。2006年、2008年に続き、今回で3回目です。いま、超高齢社会を迎え、歯と全身の健康との密接な関係、口腔ケアの重要性などがマスコミや各種調査などでも取り上げられ、国民の歯科医療への関心が高まってきています。一方、歯科には保険の効かない治療が多く、窓口負担の高さもあり、歯科受診を控える傾向もうかがえます。全国連絡会では、国民の歯科医療についての意識動向を掌握するとともに、その結果を広く社会的にアピールし、今後の歯科医療改善運動に役立てていきたいと考えています。」と東京歯科保険医協会より要請がありました。

東京社保協としてアンケート調査に協力します。加盟団体・地域社保協での役員会議などの席上でアンケートに答え、東京歯科保険医協会、東京社保協事務局のどちらかに返信してください。(FAX可)

(2) 第10回東京自治研究集会

1) 第10回東京自治研究集会の日程 資料集③：16～17

日時 2014年12月7日(日) 9:30～16:30
会場 明治大学リビティタワー(御茶ノ水駅下車3分、神保町駅下車5分)
内容 午前：記念講演「安倍政権の改憲をはばみ、憲法をいかす日本と東京を！」
講師・渡辺治一橋大学名誉教授
午後：16の分科会

2) 自治研プレ企画 学習会

日時 2014年9月22日(月) 18:30～20:15
会場 ラパスホール(東京労働会館7階)
内容 「財界・自民党が狙う道州制と自治体への影響」
講師・岡田知弘京都大学大学院経済学研究科教授

(3) 学習会講師、総会あいさつなど

- ① 8月31日(日)09:30～ 福祉保育労東京地本第35回定期大会→寺川
 - ② 9月11日(木)10:30～ 東京民医連「講師要請講座」→寺川
 - ③ 9月19日(金)19:30～ 江戸川社保協学習会→寺川
- 【メッセージ対応】
- ① 9月28日(日)10:00～ 東京地評第13回定期大会

(4) 当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

8月

- 29日(金)10:30～ 都民要求実現大行動第3回実行委員会
31日(日)09:30～ 福祉保育労東京地本第35回定期大会

9月

- 3日(水)14:00～ 中央社保協第2回運営委員会
4日(木)14:00～ 中央社保協関東甲ブロック事務局長会議
5日(金)13:00～ 生存権裁判を支える東京連絡会
15:00～ 都民連第1回世話人会
10日(水)17:30～ 中央社保協第3回代表委員会
11日(木)10:30～ 東京民医連「講師要請講座」
12日(金)～13日(土) 第28回日本高齢者大会
15日(月・祝)13:00～ 「住宅扶助基準と冬季加算の削減を許すな」シンポ
17日(水)10:00～ 都議会第2回定例会「都知事・各会派要請行動」
12:15～ 都議会第2回定例会開会日昼集会
18日(木)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝
13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
19日(金)18:00～ 介護をよくする東京の会第13回事務局会議
19:30～ 江戸川社保協「医療介護総合法」学習会
22日(月)16:00～ 東京自治研究集会基調報告起草委員会
18:30～ 東京自治研究集会プレ企画「道州制学習会」
23日(火・祝)13:30～ 「安心・安全の医療・介護を実現するシンポ」
13:00～ さようなら原発全国大集会&行進
24日(水)18:30～ 第10回東京自治研究集会第6回実行委員会
25日(木)10:00～ オリパラ都民の会第8回運営委員会
13:30～ 東京社保協第7回常任幹事会
25日(木)～27日(土) 第42回中央社保学校
28日(日)10:00～ 東京地評第13回定期大会

10月

- 1日(水)14:00～ 中央社保協第3回運営委員会
2日(木)13:30～ 第2回多摩地域社保協事務局長会議
3日(金)13:30～ 第2回23区地域社保協事務局長会議
10日(金)10:30～ 都民要求実現大行動第4回実行委員会
11日(土)14:30～ オリパラ都民の会「第2回提言討論会」
15日(水)15:00～ 社会保障誌編集委員会
17日(金) 年金一揆
23日(木)12:30～ いのちまもる、憲法いかす10.23国民集会

20140828第6回常任幹事会

24日(金)15:00～ 社会保障誌編集委員会

25日(木)～27日(土) 中央社保協第42回中央社保学校

30日(木)13:30～ 東京社保協第8回常任幹事会(10月23日から日程変更)

31日(金) 東京高齢者のつどい

11月

5日(水)14:00～ 中央社保協第4回運営委員会

11日(火) 「介護・認知症110番」

27日(木)13:30～ 東京社保協第9回常任幹事会

29日(土) 「戦争するくにつくり阻止、安倍内閣早期退陣を求める国民大行動」(仮称)

30日(日)10:00～ 第5回地域医療を守る運動全国交流集会

12月

3日(水)14:00～ 中央社保協第5回運営委員会

7日(日)～8日(月) 中央社保協「国保改善運動全国交流集会」

7日(日)09:30～ 第10回東京自治研究集会

14日(日) 東京母親大会

25日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会

2015年1月

22日(木)13:30～ 東京社保協第11回常任幹事会

2月 下旬を目途に第45回総会